

N 10

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料部 a Hall Archival Library
Research Institute for Fundamental Physics
Kyoto University, Kyoto 606, Japan

研究室日記

昭和二十二年三月

～昭和二十二年九月

X

s04-08-14

No.

3/19 (金)

研究所の事務を片付けて、湯川先生の下り 11時36分
まで39分を乗る。午後9時過ぎに研究所へ、少くとも
流の電気を約10分止し。

3/10 (土) 又急ぐ所、小會。

夜取。午後一時 教員研談會、右子院 第二回
生の(午)など

午後二時より 理論研談會、谷川氏。

Wentzel, Vektormechanik (Helv. 1943)

① 谷川先生の講義 15時29分 130分 湯川先生、谷川
先生の講義。終極基本の模様

3/11 (日)

夜取。流の電気を3時過ぎまで止す
小生も 流の電気が止まるといい。

3/12 (月)

夜取

午後 9時、谷川先生の。然柳氏も
加田氏も。

② 谷川先生の講義 15時29分 130分 湯川先生も
流の電気を止す。 柳氏も

3/13 (火) 夜取。午後七時、谷川先生と行く

三時、湯川先生と同行の電気を止す。湯川先生
学部の電気を止す。

西南園の電気を止す。翌12日の電気を止す。

水

3月14日(水) 精

③ 昨夜半、1329 約 90 枚 大波の事象 重上
名々の有様、公言等也

物起して即ち空の暗く黄色い、(薄曇り)
其下、給て聞ける大波の音の煙の原因
らしい。

控板、

午後 2 時 京都府民電話で聞ける 阪田氏の焼
害の事、既述く電話で了解、終了

3月15日(木)

控板、春程の学消我

午後一時廿分の消去にて始り印着、四時廿分
始り着、新本板也、新本板板 止起一
既述の電水板板の消去、(水消去)

3月16日(金) 1329 約 90 枚 大波の事象 重上

2... 大波の事象... 既述の電水板板の消去、(水消去)

午後 2 時 京都府民電話で聞ける 阪田氏の焼
害の事、既述く電話で了解、終了

No.

3月17日(土)

夜飯. 朝の三日の活動. Kemmer 博士の
小報告.

午後 理論法学会

G. Wentzel, Zum Deuteronproblem II.

(Helv. 17 (1944), 252)

後 福島の論文発表の Schneider の Report 発表終了.

④ 午後の2時30分 1329 組 60 組 神戸に来た後
院報を採録下. 夜半 4 時 30 分 神戸の地
震の 20 秒の暴落. 地が揺ると 1 分間の
揺れを 5 秒の.

3月18日(日) 今日まだ活動の予感がある.

朝 高松 朝日新聞 記事. 四国方面. 高松 岡山

方面の地震. 九州方面の地震. 一泊の.

総計 14 組の.

今朝 岡山 山下 高松 朝日新聞 記事

3月19日(月)

高松 朝日新聞 記事.

夜飯. 高松 朝日新聞 記事. 高松 岡山 朝日新聞

午後 報告会.

高松 朝日新聞. 高松 朝日新聞. 高松 朝日新聞

昨 18 日の朝 高松 朝日新聞. (朝日新聞)

高松 朝日新聞 —. 高松 朝日新聞 (又 高松) —.

高松 朝日新聞 —. 高松 朝日新聞 —.

高松 朝日新聞 —. 高松 朝日新聞

高松: 46 組

記

3月20日(日) 大分 晴
彦根

3月21日(水) 気温 14度

彦根

午の 硫黄島物矢玉群の観測、半矢射傷
三島正午の上。

井上 彦三郎氏 16日地震の地、

栗林 中村の併せ。

同の地震とつとを採し行て会序書と果てた
に特記

沈黙にて野辺に打ちわかれ又七夜に於て
を視らむ

魂子の島に暮るるの時の空の行 ~~き~~ 遠く思ふ
(8)

3月22日(木) 気温 15度

彦根、 孝純子と彦三郎 今にて一語たり。

午の 散花相談、 時空の行にて

3月23日(金)

彦根 三田生治氏。

出藤 氏。 Internal Conversion, Hulme,
Taylor, Mott.

No.

3月24日(土) 少し曇り。第二回気場板の仕上げ。
午前、三回生活習。小権君。
Kemmer, Bose-Einstein Particle 終了。

新設の特殊潜航艇・沖波艇の試乗等。
雷小艇 19.11.20. 西02リ、気剛艇 中印石平野 NW
二二一キ二ア 方向。

04. 120機のB29、北九州に来た

3月25日(日) 晴
午前、三回生活習。東山館向かいまで行く。
午後、二回生活習。中印石平野に飛ぶ。
表の特殊潜航艇の試乗中。

3月26日(月)
晴
午前、四回生活習。特別教育場の見学。終日、北九
州滞。
特殊潜航艇、午後、一泊

3月27日(火)
晴
B29 150機 北九州に来た。
米村知印艇 沖波艇、島に来た。
一泊の兵力を以て、慶島向かいの上陸。

No.

3月28日(水)

岩村、石井中井上健、市村照吉 石居集室。
午後

3月29日(木)

岩村

3月30日(金) 大急ぎに、午後20時迄まで
朝8時の半 湯島駅にて 小林辰之助君と、
池田一博君。 池田君等にて 同急ぎの式
暗黒室の所 林の森にて急ぎの由。
池田一博君の 林の森にて急ぎ。 石井上にて
小林君を急ぎ。 5時迄急ぎ。

3月31日(土) 急ぎ急ぎ。

岩村、石井中井上健等にて 下田教授と
岩村君等湯島駅の所 打合せ。
流子 井上田教授等の急ぎの由。

南西流の急ぎに 湯島河原 米俵流の急ぎ 90分 急ぎ急ぎ

No.

4月1日(日)

午後午後、現存の古本を集めて、
入るに際して字句を訂正した。

今朝敵沖籠屯兵の上陸開始、同日午時に
敵の砲撃は終つた。敵艦は約10隻。

4月2日(月)

午後

4月3日(火)

朝一永島人運送、孤島、圓山、冷水、長原島、
二ヶ所は砲撃、各島の果て

4月4日(水) 又島を占領、翌日暮り、

午後島に砲撃開始。

敵艦は約10隻、各島の果て

沖籠方面 敵艦は約10隻、翌日暮り、
190隻。

4月5日(木)

午後島に砲撃開始。

小島に砲撃開始。

No. _____

四月六日(金)

朝子と二人つれづれに午後、大塚野村「理研」
に赴き、原研の進捗。

午の 三内と渡辺、Bethel, Nuclear Physics
B. 第一回 高木研

鈴木豊吉新紀元成長の大会終了

四月七日(土)

朝九時過ぎ 空海参院、十一時改教内2451と坂
橋の御座 研究室の話を進め、東北の参院。

午の 坂田の参院。

理研講演会、小村研、Stueckelberg, Un modèle de
l'électron ponctuelle II.

鈴木内閣成長。

四月八日(日)

午の 西下武夫の参院。

物産文化研究所講演の物文原稿書出の。

沖野水晴 新米参院 34巻。 総括 245号。

四月九日(月)

午後

No.

10月11日(水)

登校

10月11日(水)

登校

10月12日(木)

登校。有給の日休み。長谷川寛君来宅。

10月13日(金)

登校。書斎 新二回也 既由身取り知(十)加
中山) 筆名、打合せ

早稲田大学と 明石の演説のうさぎ打つ、打つた
物志文化研究所へ寄る 大山氏の原稿送付

10月14日(土)

九時物志文化研究所へ行く。九時半物志文化研究所
十時半始開会式、十時半終了 講演。"Was ist das
Mentem" と題し、物志流の二巻28の同位語解説。
物志人は是と一巻の 五巻28のうさぎ打つ 一巻の巻末。

米大総務部へ入会式、4月12日 15時5分 (09:00)
13日 5時35分 物志流の二巻28。物志文化研究所
トルーマン。

沖総務部 海軍新隊員への改定開始。既に
物志流の二巻28。物志文化研究所へ寄る。物志流の二巻28。
13日 米大総務部へ入会式 15時29分 120名参加。会場、物志

16

沖宮 市内各所へ出張調査の日

南西諸島遊覧記録 (3.23 ~ 4.13)

乗船 178 (+4) 乗取 144 総計 326

四月十六日(日)

午後 島根会館にて、特別研究教育研究会、総会
院、物産文化研究所にて月報発表会。

四月十七日(火)

乗取、午後 島根会館にて、藤本、小林、亀井
三君出席。

四月十八日(水)

乗取、午後 松島会館にて、小林、野村、鈴木
三君出席。

午後 中打減石部会館にて、一光子力会館

大田、菅原君、沖繩本島東方海上にて遊覧部
会、米宮母と生善乗取

四月十九日(水)

午後 一光子力会館

16

四月廿日 (土)

四月廿一日 (土)

午後 院内講演会。 澤本 辰,
Coester, Stabilität der Atomkerne in die
Mesonentheorie. (Melv. Kleyss.)

四月廿二日 (日)

午後 院内講演会 小林 辰, Stueckelberg
論文,
東京 中央研究院 東京研究所 13日之論文に
院中紙内報告あり。

四月廿四日 (火)

午後 = 院内 = 院外 講演
Sommerfeld 第一回 寺本 辰

四月廿五日 (水)

午前 駒井 教授の講演。 流石な要領あり。
午後 量子力学の講義
院 執筆等にて 小川 辰。 院内外の学位申請
状況を。 木村 田中 森 岡村 計七人
出席。

3月以降 4月15日までの観客総数
東京 51都, 210万人; 大阪 13都 51都
神戸 6都, 27万人; 神戸 7都 26万人,

16.

四月廿六日(木)

朝 京都大学

四月廿七日(金)

朝 三回生演習 Bethe B. 高木君

四月廿八日(土)

朝 三回生演習

小橋君 Zum Problem des statistischen
Mesonfeldes

四月廿九日(日)

朝 教員会

五月一日(火)

朝 二回生演習 沢田君 大橋君

Sommerfeld 第2回目

初回の演習はもう一 半管〜気体性演習の部あり

沖繩 教員会。 小橋君演習

4:30-5:00 教員会あり

五月二日(水)

朝 量子力学演習

朝 小橋君演習。 沢田君演習あり 小橋君

No.

五月三日(木)

朝六時の朝礼にて一昨日のことと一言
ていふことなし 先師 後任 総長とあつた由の
報告あり 昨の午のことは、

ソビエト軍のルリニ兵隊の報告あり

子修二人 大子修の一日一京師の物理的性質報告入字
減速の行く 流すの減速。

物理の荒物取扱出題、他子修の中、生物
の下の、政子修の松平流すの。

五月四日(金)

朝礼。

夕方 第一回試験発表 二人共合格

五月五日(土)

朝礼。

午後、子修二人 第二回試験

五月六日(日)

朝礼

朝から大子修の二子修系二回試験終了
午後 流すの報告の由の面会。

五月七日(月)

朝礼

No. _____

五月廿四日(土)

終校。物理粒子物理学 湯川氏子校 入子前夜
4月 18日、5月 19日、6月 23日。
計 60日、電子学 卒業試験
既 = 同生演習 Sommerfeld 第三回
川口君 近藤君。

デーニツの物理試験のけうがうを在通して
物理の全部の降伏を公式に書き出し、
(21 → 24 日) 七時 終校)
かくて物理試験の 5月 8日 6日 以下
終了。

五月廿六日(水)

終校。電子学 試験 採点

五月廿七日(木)

終校。午考 採点終了。夕考 第一次筆記

五月廿八日(金)

終校。物理 敵六 + 種 採点 方面に早退、
大子上に在る約三十種 通過。
午考 採点 終了。午考 採点 終了。午後 試験
二考。午後 = 採点 終了。三考
採点 終了。

五月十二日(土)

登校、午前、午の頭試問、二時終了、
午後五時及飯会談、三時30分、二時20分
一、三時。

五月十三日(日) 又少し涼しい。

朝及 林士の電話へ出て 田村君へ、
午後七時の系部会 下の子の午の集。

五月十四日(月)

朝五時の急な島子良君、近所の山下氏へ行く、
朝会、一機りして 五時五十分の集、特別集の
物理研究会に出席、本下和子君、三村敬君
等に参加、中野所物理、数学の授業を受ける、
夕方飯 飯会談、午後八時 三村氏の書い
た二時物理の研究会、大学研究系、その日の
三村氏の急いでの集り集り下、飯会して
山下氏へ行く、十二時の飯会談。

五月十五日(火)

朝七時の下島島子の集り集り、本下和子
藤敬子君も同席、午後、柳池西氏も同席、
夕方の急 急いでの集り集り、その中に飯会、
鳴海氏 飯会談

No. _____

五月十六日(水)

学報、電報 活版

五月十七日(木)

学報、活版、電報 現行活版屋にて文記者
村田氏との物販仲介教育の就中懇話
会 近頃の昭和十六年五月の巻 61 頁に
著記あり

十五日の朝に上ルル ^船 沖繩本島の、首里部
外突入、^{概北} 船費 4万3千5百、
知事へ ~ 1329 100枚 本日朱印未後、

五月十八日(金)

学報、

電報 Richardt, Evermeyer 研究報告

五月十九日(土)

朝 三日生活記、吉本忠、Tomonaga,
Zur Theorie der Mesotrons II、
電報 吉本忠、核子の磁気効果、
記回信活版、

No.

五月廿一日(水)

朝日新聞の十時号、一中全会の報告の報告書が掲載された。
朝日二時号の報告書。

五月廿二日(木)

研究

五月廿三日(水)

朝日新聞

五月廿四日(木)

朝日新聞、十一時号の朝日新聞打合せ会、荒井、
田中、田久保、佐内、野田、西崎、高井出席

五月廿五日(金)

朝日十時号の主任会議、朝日生朝日新聞9時、
朝日新聞一報告。

○廿四日午後一時の朝日新聞の1329 250枚部
を発送、宮城野原への発送。

五月廿六日(土)

研究、三田生澤君、小山原、Tomonaga 君
等、朝日新聞の報告。

朝日新聞の七時号の朝日新聞の朝日新聞、朝日新聞
朝日新聞の朝日新聞。

16.

25日 22時30分5分 2時間中はB29部 250枚
着の 在境系 環形。 気球系 宮殿 大宮の所長上。
三階下、滑所 沖野部。 横文宮... 着の所長 気球
飛行、遊覧、小石川、中野、豊中込、世、東坂 各道に
相違の報告あり。 麻布、目黒、田、各 板物、京物、
世内各道、荒川各道の一、沖野部等、外務省。
又現行 右等 各外国 大気使館 等 報告上。

5月28日(土) 十一の次部一様 各部 報告。
塔板、木村 板板 報告。 荒川 板板 報告 研究
(37日 2 F 補充) 流道 9 通知あり

5月29日(土)
塔板、沖野部 報告。
昨日 板板 報告あり "沖野部 報告" 332 報告
の 通知。 沖野部 報告 世内 各道 報告あり。
昨日 沖野部 報告 (沖野部 24日) 報告 報告 報告
報告 報告 報告 報告。

5月30日(水)
塔板、横川部 報告。 小林、即向。
Gomow, Thermo-nuclear Reaction
報告。
昨日 沖野部 報告 500枚 横川部 報告 報告。
報告 報告 報告 報告。

5月31日(木)
塔板、沖野部 報告。 沖野部 報告 報告 報告。

No.

田のわさの種瓜と玉環気生を栽培し、田のわさ
周も一歩のりた。

5月1日(金)

空取、今卵 1329、450枚 右取へ果色、焼素
原取下。卵産卵 130枚。田のわさ果つて
来た、18日赤(湯)。

今取田のわさつてこいて田のわさ種瓜の取付会、
去年の取付会約30枚、8日迄迄迄。

6月2日(土)

雨。空取
今取 取全取付。

6月3日(日)

6月4日(月)

空取。

6月5日(火)

卵子(空取)卵産。卵産へ 1329、350枚 果色
焼素原取下。市尾市51卵産へ 51卵産
生。卵産卵産、150枚 卵産。

8日迄迄迄。

今取 取全取付。

No. _____

6月6日(水)

札幌、有隆下、午の曇り夕方に雨
夕方に雨降し

6月7日(木)

札幌、札幌、大沼北岸に爆弾落下、
午に雷雨あり

6月8日(金)

札幌、午に急化雷雨、雨田織多治先生
先生の報告

6月9日(土)

札幌、札幌、130、鳴尾、川石に
爆弾落下、札幌、十一時教室相話、
午に大雨風暴、川石の報告5日の報告
に続き、南禅寺に遊覧。

甲、巻紙/日記/遊覧研究への付く、9日遊覧
の報告
沖野先生報告を以て、川田先生報告を以て、

6月10日(日)

札幌、大分夏らしく、午後25度あり

6月12日(火)

札幌、午前から午後、終日雨降る

6月13日(水)

札幌、午に雷雨
小林君 6月5日教員報告の件、

16

6月14日(木)

取校 素粒子の物理
小野健一君 素粒子の物理。

6月15日(金)

朝から言葉整理報告会。大波才の一般輸送
報告。三田の報告

午後 Bethe, Nuclear Physics, B.
X. X. Radioactivity 小島君。

6月16日(土)

取校 三田の報告

午後 三田君。Menzel, Statistisches Mesonfeld
午後 三田君。速報取校。三田君の報告

6月18日(月)

取校

午後 教室相談 三田君の報告会。

三田、内田、小林、田中各君。出版部。

石山先生へ三田君の報告会を予定。小林

内田さんの助力で開始。

開院室の下回りの準備の進行中。

6月19日(火)

取校

6月20日(水)

取校。午後 外田君の報告会。三田君。

No. _____

6月21日(木)

午の飯を相談 孫岡の件について

6月22日(金)

昨夜 ~~孫岡~~ 定海 孫岡 宛 宛末

朝又 定海 孫岡 宛 宛末 宛末 宛末 宛末
1329 宛末 宛末 宛末

6月23日(土)

朝 孫岡 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

三田 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

午 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

宛末 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

宛末 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

宛末 宛末

世二日 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

宛末 宛末

沖繩 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

6月24日(日) 雨降る

宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

6月25日(月) 曇り

宛末 宛末

大田 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末 宛末

宛末 宛末

湖沖船が汽船に突き入り人員死傷8万、船料費此後
600万

6月26日(火)

湖沖船が汽船に突き入り人員死傷8万、船料費此後
600万

6月27日(水)

湖沖船が汽船に突き入り人員死傷8万、船料費此後
600万

6月28日(木)

湖沖船が汽船に突き入り人員死傷8万、船料費此後
600万

6月29日(金) 湖沖船が汽船に突き入り人員死傷8万、船料費此後
600万

No.

5月末日現在 都市程表状況

都市	戸数	人口
東京部	76,74	310万
大阪部	13.	51
横浜部	13.2	65
名古屋部	9.6	58
神戸部	7.	26
計	119,54戸	500万人

続表

6月以後 都市程表状況

- 6月17日 鹿児島市、濱松市、大津市、四日市
- 19日 福岡市、豊後市、豊川、静岡市
- 22日 呉市、四日市市
- 26日 名古屋市、名古屋区、大津市、徳島市、四日市市
- 29日 岡崎市、下岡市、佐世保市、岡山市
- 7月1日 呉市、徳島市、岡崎、宇部市、近岡市
- 2日 酒南市
- 4日 姫路市、高松市、徳島市、高知市

- 9日(7) 和歌山市、堺市、大津市南、高知市
- 10日 仙臺市、岐阜市、四日市市、徳島市

No.

7110 (R)

2枚紙

中性微子-核反応. 建造破砕の(7110)

7117 (R)

2枚紙 核反応-中性微子. / Yamashita?

1. 1950. T. Muto and K. Nogami,
On the Inelastic Scattering of Fast Neutrons
accompanied by the excitation of Nuclei.
(Sci. Pap. ...)

liquid drop model

$$\sigma_{Ag} \sim 224 \times 10^{-24} \text{ cm}^2$$

$$h\nu_2 = 1.8 \text{ MeV}$$

γ -ray emission

7119 (R)

2枚紙. 核反応, 中性微子系

7110 (R)

2枚紙

中性微子-核反応. 核反応の(7110)

7111 (R)

2枚紙. 核反応. 核反応の(7111)

No.

7月12日(木) 雨、又涼しくなると、

午後1時

午後3時45分より 東京法政会、

藤本源太郎氏、(電子の結合、)
木岡厚子氏

7月13日(金)

夜中雨激し、朝はよく晴れた。未だ涼しい、

午後

午後 三回講演、小坂氏、Bertho

Nuclear Physics B. XIII. Disintegration
by Charged Particles.

7月14日(土)

午後 三回講演、高木氏。

Wentzel, 強さ、II. Die Kernkräfte

7月16日(月) 雨、涼しくなると、

午後1時 東京法政会。

7月17日(火) 雨、

午後1時 東京法政会にての講演中の定時講演生に

お話を打つて年内を一応了す。

その日の夜中雨激し

翌北洋会 午後3時、高木氏にて1時のお話

午後3時、涼しくなると、

No.

7月18日(水)

玲枝, (午後 9時頃迄、下地神社、湯孫氏 来否?)

子儀三人 風物等々を尋ね、玲枝を伴て居る

7月19日(木)

玲枝

7月20日(金)

玲枝

午後 湯孫氏子儀等来り、湯孫氏を伴て居る

7月21日(土) 雨、なし

湯孫氏等永く出て 京橋まで来て 湯孫氏の中へ

へ行くと、雨の中を渡り、湯孫氏の中へ 湯孫氏

に

7月22日(日)

湯孫氏、湯孫氏等来り、

午後 湯孫氏等の来り、湯孫氏の中へ 湯孫氏

湯孫氏等の来り、湯孫氏の中へ 湯孫氏

湯孫氏等の来り、

7月23日(月)

玲枝、湯孫氏等の来り、

午後 湯孫氏等。

7月24日(火)

湯孫氏等来り、湯孫氏の中へ 湯孫氏

7月13日 1300時

省区に送る。大塚城小規模 取らせた。送る
約二千枚程度。既に行方不明。中記の1529
も部外者。アリアト。既述の敵機と協力
小規模の小規模部隊。2400部隊の187。又1529
小規模部隊にて 大塚城の他 各範囲に亘って
研究施設。工場、塔塔に相応記録あり。

7月25日(水)

2枚。千原海軍

7月26日(木)

2枚。滑空機体と。滑空機。早稲研論文。疎開相法。

7月27日(金)

2枚。早稲武石弘50人入隊 高野会 1945
六木から申付用器の送付の記録 第一回

7月28日(土)

2枚。早稲。佐野。中田 相法 未定。

早稲 既述の相法と疎開の相法にて既述の研究
記録。六木から送付の記録 第二回
(送付の記録の相法と未定)

~~7月29日(日)~~

Potsdam 会議の 米英空軍共同防衛 発表
の記録。以下に相法と相法と相法にて既述の研究
記録の相法と相法。相法と相法にて既述の研究

16.

他に選擇の余地なし、預備的としてこれ。

1. 世界征服を企てその權威と勢力は再びは
萎滅せらるゝこと。 帝國主義を駆逐すること。

1. 日本領土中諸島等以下に指定せられたる地畠
はわれくの目的達成確保のため占領せらるゝこと。

1. 力人の宣言の條項の實施せらるゝごとく日本の主権
は本州、北海道、九州、四國等におよびわれく
の領土及び小島嶼に限定せらるゝこと。

1. 日本の兵力は實に武力を解除せらるゝこと。

1. 戦争犯罪人の赦免を裁断せらるゝこと。 日本國民
の内地國民の民主主義的傾向を復活すること。 内地
政府は教育、宗教及び思想の自由並に基本的
人權の尊重を確保せらるゝこと。

1. 日本は賠償を許さざるを条件として日本の経済を
維持しかつ物産の生産を支持し得しむることに
限られ、戦争の時の再軍備を可能にするもの
生産を許さぬこと。 二の目的のため原料の輸入は許
可せらるゝこと。 世界貿易回復に好む日本の行
動はこれに許さるゝこと。

1. 聯合國の指導勢力は以上の目的が達成され、
かつ日本國民の自由を保障せられたる意思にそ
つと平和的傾向を有する善後政府の樹立を以て本
旨の撤廃せらるゝこと。

1. 内地政府は即刻に日本の兵力の無條件降伏を
要求し、かつ適宜なる解除を許すこと。 以上を
以てし、これらに徹底的な破壊をもちらすこと。

No.

7月29日(水)

7月30日(木)

午後 中村 湯川記念館
午後 湯川記念館
午後 湯川記念館

7月31日(金)

午後 湯川記念館
午後 湯川記念館
午後 湯川記念館

8月1日(水)

午前 湯川記念館
午後 湯川記念館
午後 湯川記念館

8月2日(木)

午前 湯川記念館
午後 湯川記念館

8月3日(金)

午後 湯川記念館

8月4日(土)

午前 湯川記念館
Wentzel, Statistisches Mesonfeld 読了。
午後 湯川記念館

No.

8月6日(日)

一昨日頃から急に暑くなる。夜も蒸暑くて寝られぬ夜。朝27~8度。田舎は32~3度位か。

毎日の散歩。読つて 京印御園との近路会。

8月7日(火)

風邪身で預物があるのて涼しい石。昨日子供が歩園探検のたのびで43かど物らしい。

午後朝日新聞。濃尾新聞等より花島の新聞「探検隊の陣し 原子探検隊の解決を本日の出来事」が解る。

8月8日(水)

→散歩。2回汗流したから暑さが甚しいので早く帰る

朝3時から起きて子供達の準備準備。

4時半頃母と連れられて家を出る。

6時40分頃の山道探検で下山して47分。

山道から強風岩林を抜けて帰る。

8月9日(木)

少し熱があるのて涼しい石。

思ひん来た。

浴衣朝新聞の後探検隊の準備。帰るから朝11時頃まで寝る。

No. _____

8月10日(金)

8月11日(土)

8月13日(月)

この一時的な現象は、
その間、
8月14日(火)

原子爆弾の落下による放射能の増大が原因である。
8月14日(火)

増大。

8月15日(水)

午前 4時 報告し 身じまひあり。

正午 5時 聖上陛下下の御救遣あり

ボツボツと 宣言 御救遣の已む難しきことを

御諭しあり。

大東亜戦争の遂に終結

No.

8月20日(日)

教員会

8月22日(木)

夕方 浪子 始末.

8月24日(土)

朝 音知に 送る.

午後 朝野 44万 教員会.

大東亜新定家数算計

北前 26 万人 徳前 42 万人

全境全境 221 万部) 雑貨前 920 万人
半"半" 9 部

大の雑貨に 定家の部市 81 部市 (206 部市中)

府縣府縣所在地に 大の雑貨に 定家の部市

16 部市 (札幌, 盛岡, 仙台, 山形, 福島)

浦和, 新潟, 金沢, 長野, 大津, 京都, 奈良

鳥取, 松江, 山口, 宮崎.)

8月25日(日)

午後 教員会.

浪子 始末 2 部 周知 送る 周知 送る

8月28日(水)

朝 音知

8月28日(水)

150 部

雑貨に 定家の部市 81 部市 (206 部市中)

朝 音知

16

8月29日(水)

午後 研究所にて 竹下博士と父と自見と。

8月30日(木)

午後 研究所にて 竹下博士と父と自見と。

午後 田村 福吉(同系院) 会方 マックアーカー
矢野 横濱 等。 = コーダゴント・ポテン
ルイ。

8月31日(金) 雨

七枚

9月1日(土) 雨 午の涼しくして

一枚、朝 三回と演習。小・橋本

Wentzel, Vektormechanik 第二回

午後 本間と野村と自見と。

9月2日(日)

朝の涼しく

朝の涼しく 東京の多い停泊の時 我々三人行
流しに 本間と野村と自見と 降ゆ文章
の書簡即ち行々なり。

9月3日(日)

研究会 午後 教員研修

9月4日(火)

第十八、院務報告 済会開演式
午後

9月5日(水) 朝永君

研究会 午後 色紙完成

早稲田大学から 森通記研究所へ
意見交換報告

9月6日(木)

研究会 森通記へ 済会終了

午後 研究会 午後 小山岡先生と
果実

9月 済会 経費 報告

院務報告 陸 約一百万、海 五十八万、

死傷 陸 492万 (内死傷 35万)

海 15万 (内死傷 10万)

院務可能取 院務 0 (院務 4)

院務母體 2 (院務 6)

省相官 施設方針

1. 官舎の別
2. 役員等 人事要員の施設費
3. 国民生活の安定
4. 公費削減

No.

- 5. 泡盛対策
- 6. 衣料対策
- 7. インフレ対策
- 8. 失業問題
- 9. 教育文化の進歩
- 10. 産業の回復後始

日銀増資

昭和十五年末 4億円
昭和二十年8月15日 30億円

国債

7月末 千四百四十億円

原子爆弾開発費

	光島	長崎
総額	七万円	二万円
員生活費	十三万円	五万円
研究費	六万二千円	二万円
半研究費	一万円	二万五千円
雑費	十万円	十万円

16

9月7日(金)

夜校、小倉氏来室。

夜校、小倉氏来室。

夜校の 本日の講義内容は、次の
通り。

9月8日(土)

夜校、朝 尾田氏の講義。(小倉氏、高木氏)

高木氏、Vektorrechnung B, $\mu=0$ の節。

84 ~ 85。

夜校 高木氏 - 尾田氏行儀の意見書

1. 文化と教育の両方を経営、教育を根絶せしめ、
新世界の建設は漸進的に行われ、高木氏は
あり

2. 経費節約・増収即ち版力の増強として講義し
た。今回の正新曲直。即ち道義を基礎として
開始せし

3. 教育先づ他の改革の進め方の方が多々あり
に拘りなく 結果改善をして進めたいと
した。かくの如き不合理の暴行は断然これに
止せぬべき。

4. 高木氏、朝野、両派の如き勢力を背景として
地域、他国の容喙を許さず 我々の進んでこれを
解散し、国民の自由意思に基づいてその
健全としむべきである。わが国が
力に比し、代りたの如き、
の進歩を促すことである。

No.

9月9日(水)

午後五時 木村素衛参事長、本田弘人参事長
と共に、夕飯を共にす。特別の幹事会
のことと話し合ふ。

9月10日(木)

午前、午後飯後、荒木参事長
と共に。朝飯。 ~~朝飯~~ 朝飯の会
森山朝野副委員長と共に
丹羽進氏参事。中重氏参事。

9月11日(金)

午後上野参事長、飯田参事長
と共に

ア・ア・ア一元帥 日本首相才式に同じく
如く正式採用せり (案定 9月9日会同後)

1. 出陣軍団としてマ元帥のその指揮に於て服従を強要する
必要が如何に使用され得るかとして予定する。
2. 天皇陛下及び日本政府のマ元帥の指揮を強制されること取
捨するに於てのあらゆる機会を確保され。
3. 日本軍団の同様に軍団の同様に於ての第一の目的
である出陣軍団の第一の目的は自由主義的傾向を奨励すること
である。言論、宗教、集会の自由の出陣軍団の第一の目的を維持するに
力をつけること新地これ。
4. 日本軍団の同様に軍団の同様に於ての第一の目的は世界の
平和を達成し、これに貢献し、これに貢献することである。これを達成するに
力をつけること新地これ。

5. 日本国民に対しては聯合國の好む舞臺及び信賴を損なう
如く行進する

6. 日本国民は投票の個人的自由及財産権の同一一切の
不平等の干渉を受けることがない。従して元帥の指令に
従つて日本政府から發せられる一切の法律布告、命令に
従ふ必要がある。

7. 上記の條文の條項を實施するホツタツト宣言
に述べられた目的が達成されるまで日本は努力
である。